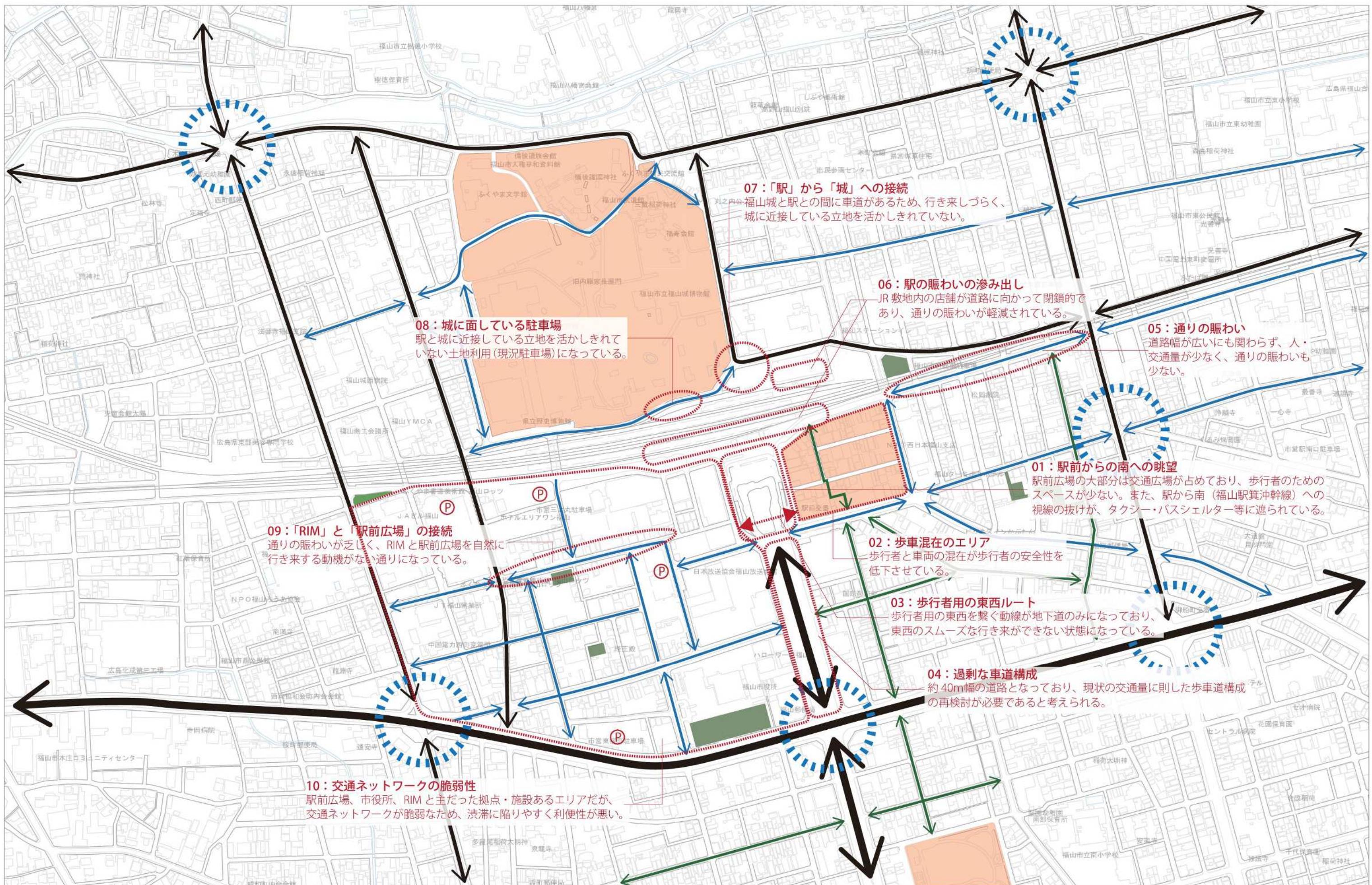


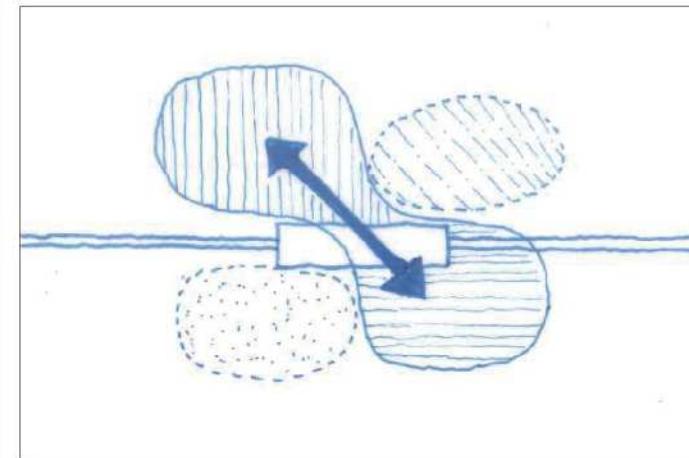
福山駅周辺のデザイン(案)

福山駅周辺の道路等利活用デザイン案作成業務
デザイン会議資料
平成 31 年 1 月 24 日

1. 課題の整理



2. 福山駅周辺のデザイン（案）



■コンセプト:「城」と「駅」を繋ぐ「マエニワ」

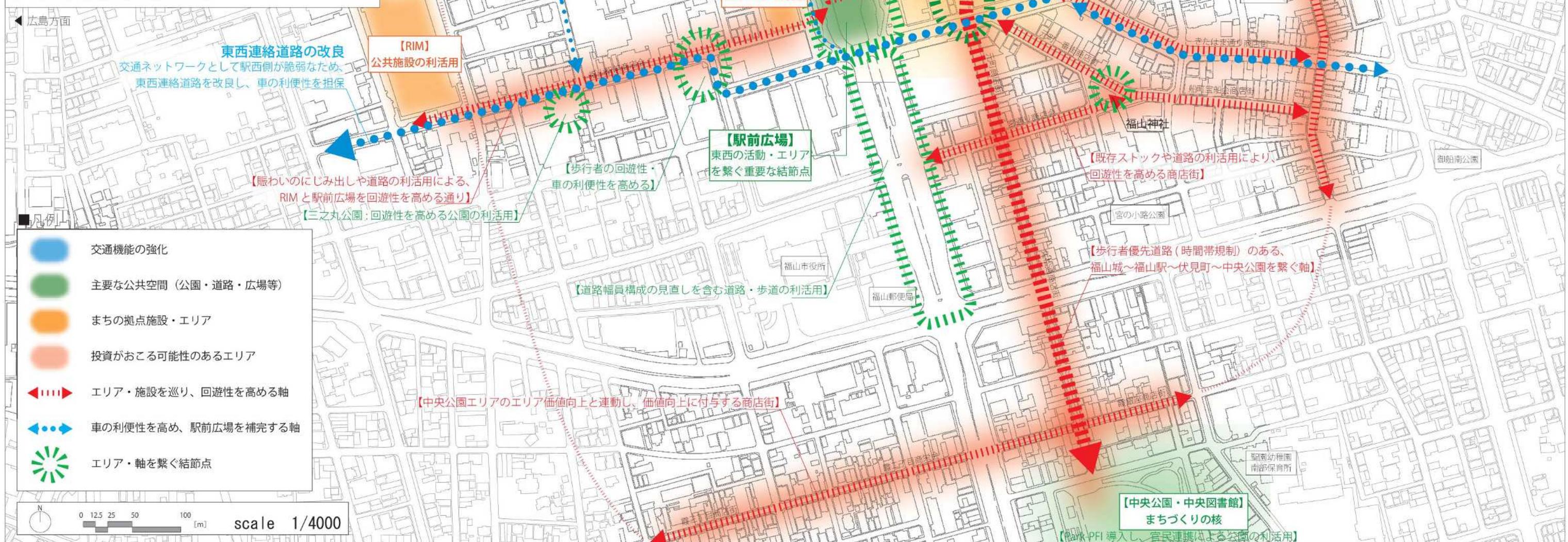
駅から城、駅からマチ（伏見町エリア）を歩行者空間で繋ぎ、駅周辺の回遊性を高めます。それと同時に駅の交通結節機能を補完する交通広場を設け、安全で利便性の高い駅前広場をつくります。

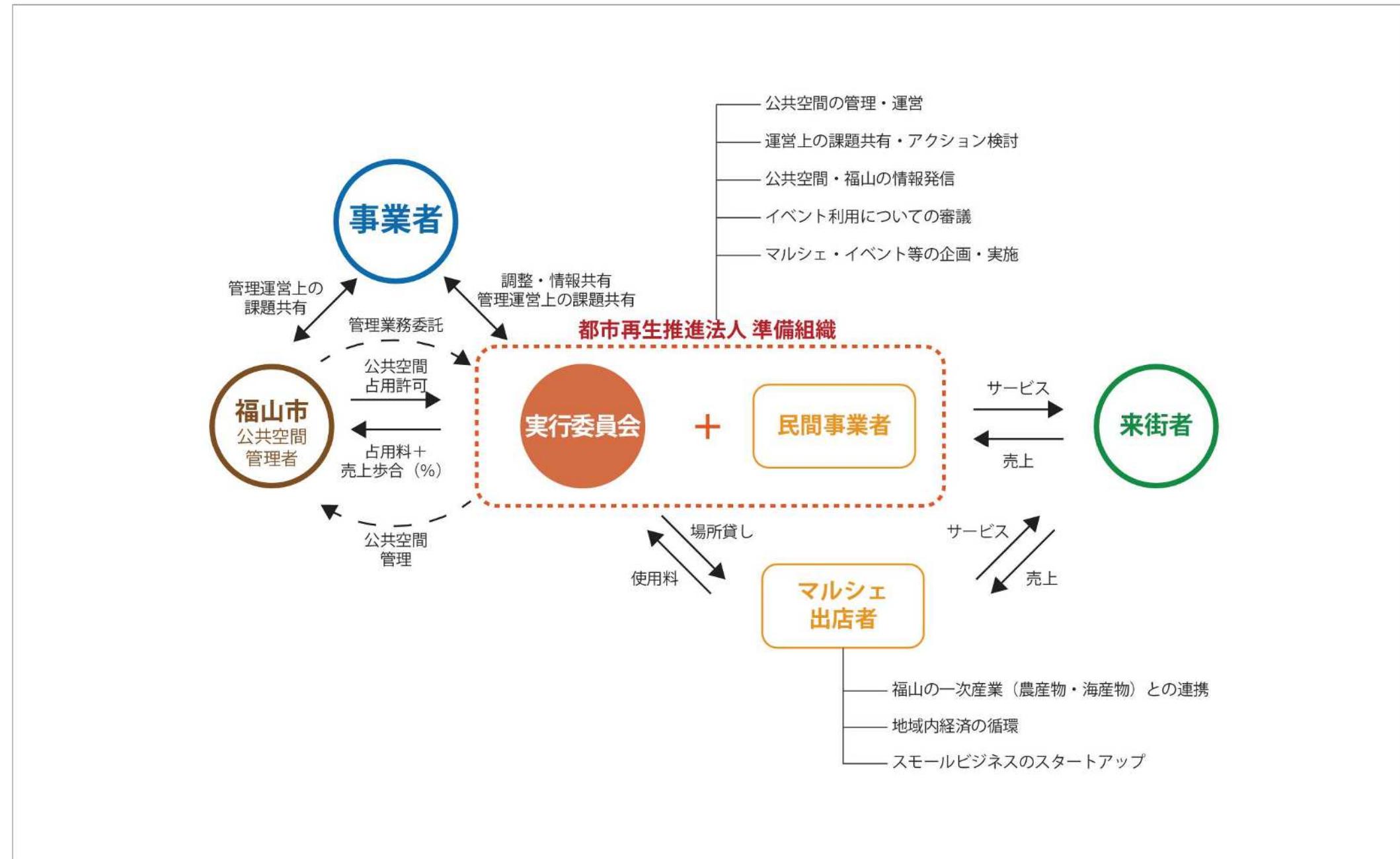
□【特徴をもたせた歩行者広場】

駅の南北にそれぞれ特徴を持たせた歩行者のための広場を配置します。

□【交通機能の適切な分散配置】

駅前の交通機能を適切に分散しながら、機能を担保し、歩行者にも優しい駅前広場を目指します。





公民連携の事業スキーム

福山市内の民間事業者が公共空間（道路・広場等）をより魅力的に使いこなし、稼ぐ仕組みを整えることによって、エリアの価値を高め、また市にとっては公共空間（道路・広場等）の使用料や得られた収益の一部を公共空間の維持管理に充てる財源とすることができます。市民は様々なコンテンツがある駅前エリアを楽しめる場所となる、といった好循環を生むための事業スキームを検討します。